

この度はPIVOT ステッピングゲージシリーズをお買い求めいただきましてありがとうございます。
お取り付け、ご使用前には必ず本説明書をよくお読み下さい。

SG-WTS/WTSGの特長

- マイコン制御のステッピングモータードライブで、水温を高精度表示します。
 - 水温センサーの配管不要、純正センサー信号へ配線するだけの簡単配線。
 - ワンタッチで最高温度を表示するピークホールド機能付。
 - 様々な場所に対応する取付スタンド&コの字ステー付属。
 - ホワイトLED 反射拡散照明 (SG-WTS)。ブルーLED 透過照明 (SG-WTSG)。明るさ調整機能付。
- 【オープニングデモ】 キースイッチ ON すると、機能上 (原点検出) のため、針が一定の動作をします。

セット内容

メーター本体	フレキシブルスタンド +ホルダーバンド	コの字ステー	5Pカブラー コード	ヘキサコ レンチ	カットギボシ X4	両面テープ X3
六角ネジ X1	六角ナット X1	ばね座金 X1	ローレットナット X1	水温センサー信号 一覧表	取扱説明書	

各部の名称と操作方法

〈オモテ面〉

[SG-WTS]

メーター表示部

- 表示範囲 20~120℃
- 照明
- ・WTS=ホワイトLED 反射拡散照明
- ・WTSG=ブルーLED 透過照明
- ・スモールランプ連動
- ・明るさ調節機能付

[SG-WTSG]

ピークスイッチ

ピークスイッチの操作方法

ピーク温度の表示、リセットに使用します。

※キースイッチ OFF でピークデータはリセットされます。

通常表示 → スイッチ 1回押す → ピーク温度表示

約 2秒後自動でリセットと同時に自動でスイッチ 2秒以上長押し

〈ウラ面〉 WTS/WTSG共通

ネジ取り付け穴
コの字ステーを使用する時は、この穴へネジを取り付けます。

3Pカブラー
※使用しません。

5Pカブラー
配線接続用 5Pカブラーコードを接続します。

車種別切換スイッチ
取り付けるクルマに合わせて必ず切り換えます。(下図参照)

照明明るさ調節トリマー
スモールON時の照明の明るさを調節します。
〈操作方法〉
明 ← 計 16段階で変化 → 暗
(トリマーはノッチなしで回ります。)

〈複数のメーターで明るさを合わせたい場合〉
① 基準とするメーターの明るさを決め、その明るさが最も明るい(又は暗い)状態から何段階目かを確認します。
② 確認した段階に他のメーターを合わせます。

注意
調整は、先の細い⊕ドライバーで押しすぎないように回して下さい。

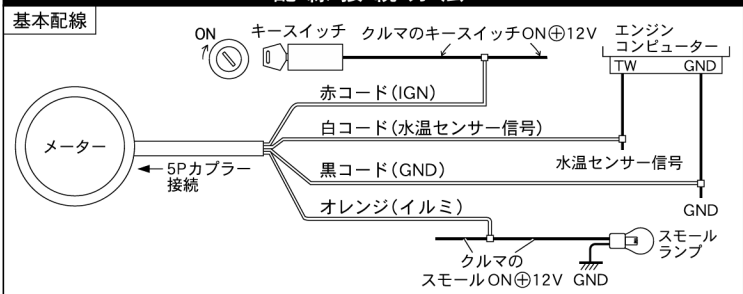
トヨタ/マツダ	↑ ↑ ↑ ↓
ホンダ	↑ ↑ ↓ ↑
三菱	↑ ↓ ↑ ↑
日産/スバル(下記以外)	↑ ↑ ↓ ↓
インプレッサ (GDB, GGB, GDA, GGA) レガシィ (H13年5月以降BE5, BH5)	↑ ↓ ↓ ↓

カットギボシの使用法 ※半田付けができる場合は行って下さい。

- 接続するコードの被ふくを10mm位むく。
- 接続したいコードの被ふくを10mm位むく。
- 被ふくをむいた箇所をしっかりとめ。
- 確実にかしめる。

※カットギボシのかしめには圧着工具をご使用下さい。工具がない場合はラジオペンチ等で折たたむようにしっかりとめして下さい。(下図) ※不確実なかしめは断線の原因となりますので、かした状態を今一度確かめの上、確実にビニールテープ等で絶縁して下さい。

配線接続方法



- 注意**
1. 安全作業のため、作業中は必ずバッテリー ⊖ 端子を外して下さい。(検電時は戻す)
 2. キボシ類は確実に取り付け、絶縁処理をして下さい。
 3. コードの引き回しは、ショートや断線のないよう、ご注意ください。

接続方法

5Pカブラーコードの各コードを、それぞれ確実に接続し、5Pカブラーをメーターのウラへ接続します。

- ・赤コード (IGN) = キースイッチ ON で ⊕12V の流れる配線へ接続します。
- ・白コード (TW) = エンジンコンピューターの水温センサー信号 (「水温センサー信号一覧表」中=TW) の配線へ接続します。
- ・オレンジコード (イルミ) = スモールランプ ON で ⊕12V の流れる配線へ接続します。
- ・黒コード (GND) = 「水温センサー信号一覧表」中の GND に接続します。

注意

「水温センサー信号一覧表」の図中にアース (GND) の指定がありますので、必ず指定する配線へ黒コードを接続して下さい。黒コードをボディアースへ接続すると、安定した温度表示がされない場合があります。

接続時の注意

ブースト、バキューム、油圧、排気温計、Gメーターの 3Pカブラーを接続すると故障しますのでご注意ください。

メーターの取付方法

A コの字ステーを使用しての取り付け

- パネル裏側から固定する場合

B フレキシブルスタンドを使用しての取り付け

- ある程度の強度のある場所へ両面テープを使用し固定。(コラムカバー、ダッシュ上等)

1 コの字ステー用のネジの取り付け

- ① 付属の六角ネジの六角部分をケースウラのネジ取り穴へ入れ、左へスライドさせます。
- ② ストッパーにはまっている状態で、付属の六角ナットを使用し固定します。

2 メーターの取り付け

- ① 取り付けたいパネルのオモテ側から、メーターを差し込みます。
- ② ウラ側で、取り付けたネジへコの字ステーをはめ込み、ばね座金とローレットナットで確実に締め込んで固定します。

1 フレキシブルスタンドの取り付け

- ① スタンドのホルダーバンド部へメーターを差し込みます。
- ② 差し込めない場合は、六角穴付ネジを多少ゆるめてバンドを広げて下さい。
- ③ 六角部へメーターが差し込めたら、六角穴付ネジを六角穴付ネジを多少締めて仮固定状態にします。

2 クルマへの取り付け

- ① メーターの取付場所を決めます。
- ② 決めた場所にピッタリ付くようにスタンドを曲げます。
- ③ 決めた場所の油分や汚れ等を確実にキレイにします。
- ④ 両面テープにて貼り付けます。

注意

- 両面テープは貼り直ししないよう、場所や状態をよく確認の上、貼り付けて下さい。
- メーターの首振り角度を決め、六角穴付ネジを両側とも確実に締め込んで固定します。

(参考) 取付後、5Pカブラーコード等のコード類が見えて、見えが悪い場合 ↓ スタンドのメーターの影になる所へタイラップ等で固定して下さい。

故障と思われる前に ※修理依頼なさる前に、次の項目をご確認下さい。

症状	原因	対策
キースイッチ ON でオープニングデモ動作しない。	●赤コードの接続又は接触不良。 ●黒コードの接続又は接触不良。	各コードの接続状態を確認する。
温度表示が変化しない。	●車種別切換スイッチが切り換えられていない。 ●白コードの接続又は接触不良。	取り付けた車種に合わせ、確実に切り換える。 白コードの接続状態を確認する。
温度表示が合っていない。 (変化具合がおかしい、高い、低い等)	●車種別切換スイッチが切り換えられていない。 ●スイッチ切り換え後にキースイッチを OFF にしていない。	取り付けた車種に合わせ、確実に切り換える。 キースイッチを OFF にし、再度 ON にする。
スモール ON にしてもメーターの照明が点灯しない。	●オレンジコードの接続又は接触不良。 ●照明調節トリマーが右いっぱい(最も暗い位置)になっている。	オレンジコードの接続状態を確認する。 調節トリマーを左へ回していき、明るさを調節する。
照明の色が他のメーターと多少異なる。	照明用 LED 自体のバラツキのため、故障ではありません。また、完全な同色にはできませんのでご了承下さい。	
キー OFF 時の位置で針が止まる。	ステッピングモーターの特性上で故障ではありません。キースイッチ ON でオープニングデモ後に適正な温度表示 (水温が 20℃ 以下の場合には 20℃ を表示) すれば正常です。	